

東京外国為替市場委員会 第 223 回会合 議事録

開催日時 2019年7月23日 13:00～14:00
場 所 日本銀行本店
議 長 中村 直人
副 議 長 大澤 孝元
副 議 長 川口 隆
書 記 原 俊太郎
出 席 者 25名

I. 今後の活動計画と役割分担

中村議長より、東京市場におけるグローバル外為行動規範の浸透を促進するために、新たに設置する4つのワーキンググループについて、各委員の割振りに係る提案があり、了承されました。また、既存の小委員会との関係では、グローバル外為市場委員会（GFXC）からの課題についてワーキンググループで検討し、必要に応じて小委員会と連携していくことが確認されました。さらに、宗川委員よりリフィニティブ社主催の外為行動規範に関する講演を、東京と名古屋で開催する予定がある旨、説明がありました。

II. 市場調査小委員会開催

市場調査小委の活動に関し、丸山準委員が「外国為替取引高サーベイ」（2019/4月調査分）の概要について説明し、調査結果について本日公表することが報告されました。

III. ファンド為替PVP化プロジェクトの進捗

山内運営小委員長から、7月8日に日本投資顧問業協会と打合せを実施したこと、8月22日に同協会のメンバー向け勉強会を開催予定である旨の報告がありました。また、対応状況を確認する為に第3回為替銀行向けアンケートを実施（締切8月2日）したとの報告がありました。さらに、7月17日に投信協会の主催で「運用会社向け説明会」を開催し、金融庁からCLS決済の導入必要性について説明がなされたとの報告がありました。

IV. フォレックスセミナー開催

高山教育小委員長より、次回のフォレックスセミナーについて応募を開始した旨の報告がなされました。また、大澤副議長から、フォレックスセミナーの開催についてコンプライアンスの観点からも位置づけを整理すべきとの提案がなされ、今後検討していくことになりました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (7月23日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○中村 直人	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
副議長・CoC小委員長	○川口 隆	(みずほ銀行)
書記	○原 俊太郎	(日本銀行)
運営小委員長	○山内 太朗	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ティーリング リソース ジャパン)
法律問題小委員長	○五日市 知之	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	星野 昭	(シティグループ証券)
	○廣田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)
	○石川 昌信	(トキョウフォレックス上田ハロー)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	好川 弘一	(バンクオブニューヨークメロン証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)

<準委員>

	○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
	○藤平 武文	(みずほ銀行)
	○山本 浩司	(三井住友銀行)
	○中野 琴音	(パークレイズ銀行)
	○丸山 凜途	(日本銀行)

<オブザーバー>

	坂本 智章	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略(順不同)。○は今回出席。